

(1)平成23年度事業について

1)ミニバス路線再編

【実施日】平成 22 年 10 月 16 日(土)始発より

【基本コンセプト】

- ・ラウンドダイヤを採用し、わかりやすい発時刻での運行を目指す。
- ・各路線始終発時刻及び使用車両台数については、概ね現状維持とする。
- ・再編に関係しない路線については、基本的に変更を加えないものとする。

【平成 23 年度実施事業】

(1)OD 調査

- 1)調査実施日 平成 23 年 5 月 17 日(火)
- 2)対象路線 市内路線、南平路線、三沢台路線、平山循環路線、旭が丘循環路線
- 3)調査結果 前回の交通会議にて報告

(2)アンケート調査

- 1)配布日 平成 23 年 8 月下旬
- 2)配布条件 市内 15 歳以上を対象に無作為抽出
- 3)配布数 4,000 枚(市内 8 中学校区ごとに 500 枚ずつ)
- 4)アンケート結果 別添資料 - 1 参照

(3)独自調査

1)利用者調査

- ①調査内容 三沢台路線利用者減少について市独自に調査を実施した。
- ②調査時期 平成23年5月12日(木)
- ③調査方法 1日のうち1時間ごとに4回、2箇所の停留所にてヒアリングを実施した。
- ④調査結果 前回の交通会議にて報告

2)沿線自治会ヒアリング

- ①調査内容 三沢台路線周辺自治会に対して市独自に調査を実施した。
- ②調査時期 平成23年7月
- ③調査方法 市の職員が自治会長に直接ヒアリングを実施した。
- ④調査結果 3ページ参照

【利用人員の変化】

年度当初は前年度実績を下回っていたが、夏場以降は大幅に上回っており順調といえる。

※詳細は、4ページのグラフ参照

【評価】

OD調査からは、再編に係った路線を区間ごとに評価したが、大半の区間において利用者が増加しており、事業規模を変えずに運行の効率化を図りつつ利便性を向上させた結果だと考えられえ。また、アンケート調査においても本数が増えた点が高く評価されており、また、ラウンドダイヤ化についても効果があったと捉えられる。「便利になった」と感じている方が22.6%であり「不便になった」と感じている方(19.4%)を上回る結果となった。全体利用者数を見ても、今年度は震災等の影響があったと思われるにもかかわらず、前年同月までの利用者数を大幅に上回っており(約1割増)ミニバス路線再編の効果が表れたといえる。

【今後の方向性】

- 連携計画の見直しを検討
- 積極的な利用促進PRを実施
- さらに利用しやすいミニバス運行を事業者と協議
- 国道20号日野バイパス上のバス停配置の見直しや増設の検討
- 車内環境の改善の検討
 - ・車両の改善をメーカーなどへ働きかける
 - ・事業者と協力しながらの更なるサービスレベルの向上
 - ・心地よい車内空間の創出

ミニバス三沢台路線について ～周辺自治会への聞き込み結果～

<西武百草園団地>

- ・ 利用者減ってはいないと思う
- ・ むしろ利用者増えていると思う
- ・ 七生緑小学校バス停からはいっぱい人が乗っている
- ・ 高齢者が主な利用者だから、そんなに利用状況が変わるとは思えない

<倉沢自治会>

- ・ バスが変わってから座れる席が減って座りづらくなったのと、バスの揺れが大きく、お年寄りが利用しづらいのでは？
- ・ お年寄りが利用しやすい様、改善して欲しい。

<エステート百草台団地管理組合>

- ・ いつも夕方利用するが、利用者は増えていると思う
- ・ 車を使っている人が多い
- ・ いつも利用する10時頃はシルバーパスの人ばかり、18時頃は通勤者も利用しているみたい
- ・ 使う身としては補助金まで出してバスを通してもらってありがたい
- ・ 減るということは何か原因が必ずあるはず
- ・ お金と時間はかかるけれども、本当に調べたいなら意識調査を行うべき
- ・ 利用者の中心である高齢者全体が、5年前と比べて更に高齢化しているのだから、その人たちが使わなくなっているのかも
- ・ シルバーパスを持っている人は、電車の方が早く行けるところにも、わざわざバスを利用している

<南百草園自治会>

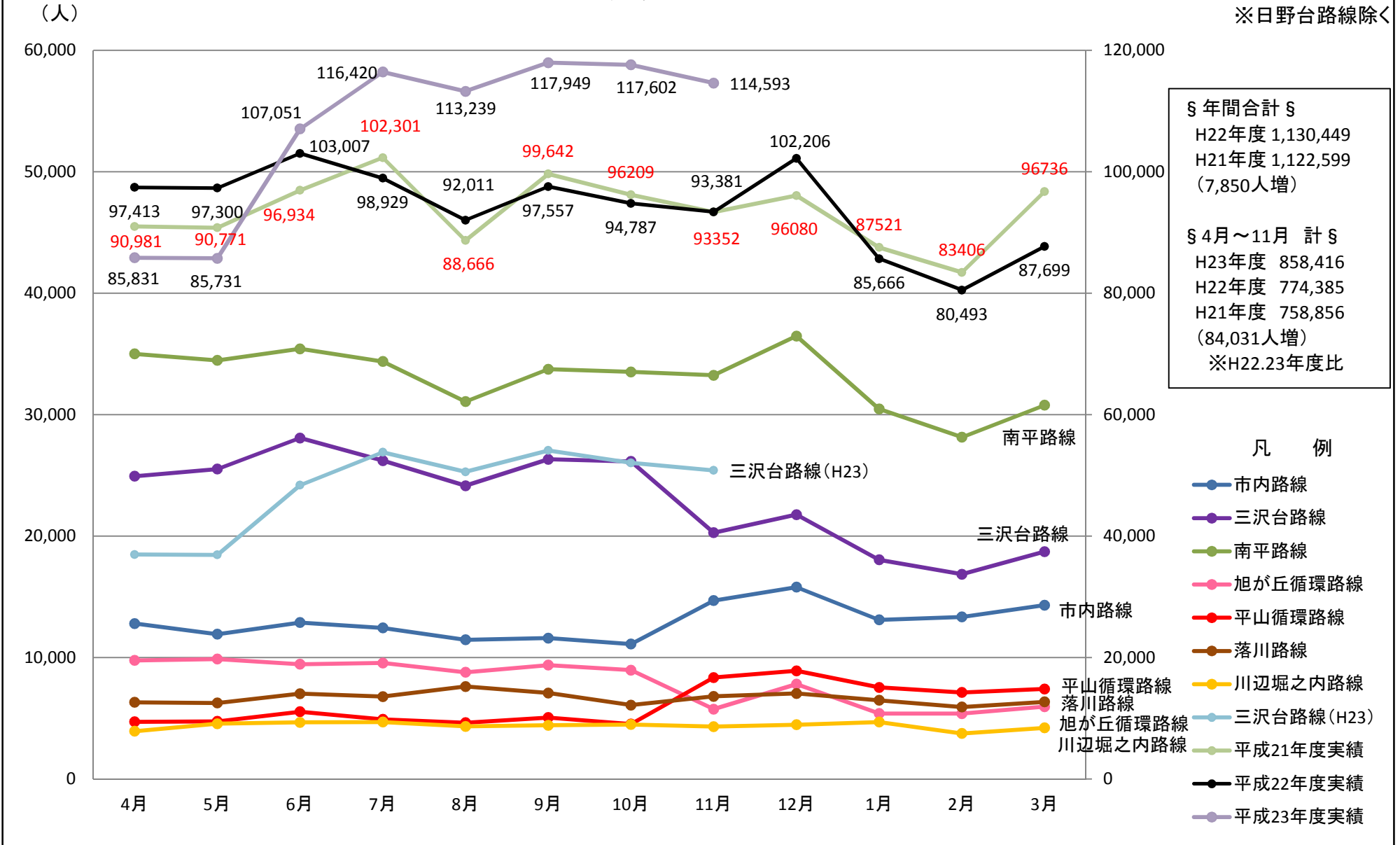
- ・ 車の形が変わってから座席数が減って、今までより座れなくなったのが高齢者にとっては不満
- ・ しかし車種が変わってきれいになったのはよい
- ・ 自治会自体の高齢化で出かける人も減ってきているのかもしれない

<三沢台自治会>

- ・ 朝・夕の時間帯の方が勤務者にとっては使うが、バスの便がないので歩いている(50-60 歳代)
- ・ バスの時間が丁度いい時にないと歩いた方が早いので歩いてしまう
- ・ 昼間の時間帯しか運行しないということは、老人しかターゲットにしていないということでは
- ・ 老人クラブ現象で、60 歳代はまだ若く、仕事もしている。老人クラブには 70 歳代など本当の老人しかいない状況。バスもし老人をターゲットにしているなら、出掛ける事も少なくなった高年齢者をターゲットにしていることになり、思っている程ターゲットの幅が広くないのではないか
- ・ 車が乗れる人なら車で出掛けてしまう
- ・ 月々約 5000 人も利用者が減っているようには見えない。以前とそんなに変わらないと思う

ミニバス利用人員表 (各路線のグラフは平成22年度実績)

※日野台路線除く



【その他】

〇ミニバスに関する要望など

時期	要望者	要望内容	処理経過	備考
H23.7	—	高幡不動駅から市立病院まで時間がかかりすぎる、本数が少ない。	要望として承る	
H23.8	大坂上都営在住者	市内路線の終発の運行時間延長	運行の効率化を図っているところであり、ご理解願いたい	
H23.8	—	100円で利用できるようにしてほしい 南平駅へのアクセス	要望として承る	
H23.9	多摩平在住者	日野バイパスの高幡不動行きについて、多摩平第一公園と泉塚間が遠い	バイパス上のバス停配置を見直した上で 道路管理者と調整したい	
H23.9	—	日野市役所バス停の日野駅経由がわかりづらい	バス停にご案内を標記した	
H23.9	—	神明一丁目交差点付近(市役所～神明野鳥の森公園間)へのバス停設置	バイパス上のバス停配置を見直した上で 道路管理者と調整したい	
H23.10	—	東豊田(吹上コーポ)への路線開設	要望として承る	
H23.10	鹿島台在住者	南平路線の増便	要望として承る	
H23.10	—	豊田駅からの利用で市立病院北側にバス停設置	市立病院の最寄り市立病院入口を利用願いたい	

時期	要望者	要望内容	処理経過	備考
H23.11	市議会議員	ふれあいホール周辺のバス運行	実施に向けて検討中	
		東光寺地区のバス運行	要望として承る	
		旭が丘循環路線の増便	利用状況の推移を見て検討する	
		南平駅～高幡不動駅間の運行	要望として承る	
		長沼橋周辺の運行	区画整理の進捗に伴い検討する	
		北野街道口系統の営業化	バス停設置が困難だが検討する	
		高幡台団地外周の運行	要望として承る	
		川辺堀之内路線の始終発の延長	要望として承る	
		川辺堀之内路線の豊田二丁目周辺の運行	要望として承る	
		日野橋、東町、万願寺第二区画整理地内への運行	都計道3・4・8号線の開通に伴い検討する	
		旭が丘一丁目地区の運行	道路狭あいのため困難	
		平山工業団地循環(一般路線)の旭が丘一丁目地区のバス停増設	具体化に向けて調整する	
H23.11	豊田団地 自治会	旭が丘循環路線の市役所、市立病院への運行	再編の主旨を説明した。要望として承る	